

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年11月11日

議 会 議 長 様

議席番号 14 番

議員氏名 平 川 忠 良

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 町の防犯対策は	近年、犯罪実行者をSNSなどを通じて募る「闇バイト」による強盗や特殊詐欺などの事件が、首都圏を中心に相次いでいます。 杉戸町でも詐欺事件や空き巣被害などが発生し、2月には杉戸3丁目地内でダンボールが燃える事案や、最近では遠野地内、本島地内、並塚地内で火災が発生しています。 また、泉地区内では、作業服姿の男性が個人宅を訪問し、自宅前に作業車を置くので、「日頃は自宅にいるのか」などを聞きまわっているといった不審な動きがあります。 相次ぐ強盗事件等の報道から防犯対策グッズの需要が急増し、ホームセンターでは、入口近くに特設のコーナーを設けるなどの対応が見受けられます。 町民の安心・安全を守るために、町の防犯対策についてお聞きします。 (1) 直近の特殊詐欺や空き巣事件等の状況は。 (2) 町が行っている防犯対策は。 (3) 警察との協力体制は。 (4) 保育園、幼稚園、小中学校の防犯の取組は。 (5) 犯罪を抑止する環境整備として防犯カメラの設置が重要だが、町内の状況と設置に向けた取組は。 (6) 埼玉県坂戸市では、防犯カメラ内蔵の「みまもり自動販売機」を公園や施設に5台設置した。これは、市と飲料メーカーと警察署の3者が、「防犯活動に関する協定」に基づき、飲料メーカーが設置したものである。	町長 副町長 教育長 危機管理課長 子育て支援課長 学校教育課長 管財契約課長 担当課長

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 男女共同参画推進の取組は	杉戸町でも防犯カメラ内蔵の「みまもり自動販売機」の設置を提案するが、見解は。 (7) 東武動物公園駅東口通り線における防犯カメラの設置状況は。 本年10月29日、三重県鈴鹿市に「男女共同参画推進の取り組みについて」の視察に行ってきました。内容は、審議会等における女性登用の推進と鈴鹿市地域防災会議委員の女性登用率40%推進による効果です。 鈴鹿市は、男女共同参画センターを開設し、男女共同参画推進条例を制定しました。また、男女共同参画都市を宣言し、男女共同参画基本計画のもと取り組んでいます。 50審議会等における女性登用率は、令和6年度43.7%、女性管理職登用率は22%です。 そこで、以下伺います。 (1) すぎと男女共同参画プラン〔第5次〕は、令和7年度までのプランで、あと1年となった。22ページには各施策についての目標値が示されている。計画では、毎年度事業の進捗状況を調査し、推進していくと記載しているが、進捗状況と推進の取組内容は。 (2) 杉戸町の防災会議の女性登用率は。 (3) 女性委員の声を反映した地域防災計画の改正(例えば、防災備蓄品・非常用持ち出し品リストの整備、避難所での防犯対策、避難所での女性への配慮、ハザードマップの改訂)を提案するが、見解は。	町長 副町長 人権・男女共同参画推進課長 危機管理課長 担当課長
3. 官民連携の推進を	本年10月29日、三重県桑名市に「コラボ・ラボ桑名について」の視察に行ってきました。内容は、公民連携のためのワンストップ窓口、すなわち、民間提案用の窓口を開設し、提案事項について、有識者2名を入れた庁内検討委員会で検討し、採用等を決定します。 平成28年の開設後、令和5年度は提案が90件、実現は22件でした。職員4名体制でゼロ予算です。仕事は、市役所改革の推進、重要施策の調整や実行、公民連携による事業の推進を行っています。	町長 副町長 総務課長 総合政策課長 担当課長

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
	今後、町で検討予定の西仮グラウンドの活用、東中学校の校舎の活用、町の町有地の活用等に向けて、杉戸町でも公民連携専門部署を創設し、民間からの提案を受け入れる体制を提案するが、町の見解は。	